

第2回学校部会グループワークのまとめ

	安心・安全	防災	快適性	デザイン	交流
施設	<ul style="list-style-type: none"> 職員室は子どもの姿が見える位置 窓に転落防止措置 バリアフリー配慮(スロープ等) 正門に子どもを見守れる守衛所の設置 下駄箱は小中別々に配置 外から見えないプール 異年齢に配慮した2つの体育館 スクールカウンセラーの配置 防犯カメラによる安全確保 不登校生が友達に会わずに勉強できる自主勉強教室 図書室は、第二の保健室。畳などくつろげる場所にしたい 行きやすい保健室(シャワーも必要) 	<ul style="list-style-type: none"> 非常用発電・マンホールトイレの設置 防災倉庫・ヘリポートの設置 2階配置の体育館 = 水害に強い避難所 体育館は滞在環境として、冷暖房も必要 避難しやすい施設 	<p><トイレ></p> <ul style="list-style-type: none"> 年齢に応じた手洗い(高さ配慮) ウォッシュレット付き暖房便座と和式便座 床は水清掃可能な湿式トイレがいい <p><教室></p> <ul style="list-style-type: none"> 荷物の置きやすいロッカー 自由な発想を促すホワイトボード壁 明るく、黒板の見やすい教室 TVモニターは大きいものがいい <p><諸室></p> <ul style="list-style-type: none"> 売店 育成学級は広くしたい ミーティングや相談など、多目的に使えるスペース <p><学校運用></p> <ul style="list-style-type: none"> 2足制 楽器を使う部屋は防音仕様 駐車場確保するため立体駐車場を検討 給食は自校式で温かい給食を提供してほしい 北側住宅や工事騒音配慮 フリーWiFi完備 忘れ物を届けやすい守衛室の設置 	<ul style="list-style-type: none"> 地域のシンボルとなる学校 木を使ったやわらかな校舎 自然採光の入る明るい校舎(ガラスブロックもあり) 緑化も豊かにしたい 向島のようなデザイン メンテナンスしやすい校舎 広くてきれいな学校 屋上緑化などSDGsの活用 すべてが最新、日本一の学校 	<ul style="list-style-type: none"> 小学生と中学生が徐々に慣れる学校 異学年が交流できるスペース 学年集会もできる多目的ルーム テラスの食事利用 コンサートホール、カフェなど地域の人も立ち寄れる学校 地域活動(青少年活動等)の部屋 体育館の地域開放 子ども成長感じられる学校 地域利用しやすい配置(体育館など) 図書館の地域開放 地域の生涯学習の場にしたい
外構	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場は地下にして、車歩分離 防犯カメラなどの安全対策 		<p><運動スペース></p> <ul style="list-style-type: none"> 小中学生で分けて利用 ナイター照明 花壇、菜園、飼育小屋 アスレチックもできる芝生広場 雨でも利用できる運動スペース(ピロティ・屋上サンルーフ) 		
通学路	<ul style="list-style-type: none"> 正門付近の交差点に信号や歩道橋を設置 明るい通学路 安全な通学路(城南菱創高校の通学路と重なる) 				

ポイント

- 子どもの安全を守るセキュリティ計画
- 安全な校舎計画(怪我防止)
- 健全な心身を育む施設づくり

- 避難所利用に配慮した施設・室配置
- 災害時も機能維持できるインフラ設備の確保

- 発達段階に応じて利用しやすい設え(高さ・数)
- 学習効果を高める教室づくり
- 快適な運動スペースの確保

- 地域のシンボルとなるデザイン
- 自然素材や自然エネルギーを利用した環境に優しい校舎

- 異学年の交流がしやすい空間づくり
- 地域開放の範囲の設定
- 学年ステージごとの変化